



feel good.ca

地球にいいから
気分がいい
カナダの木材・紙パルプ

環境に責任を持ったカナダの 森林管理

環境フットプリント(人間の活動が環境に及ぼす影響)に対する懸念が高まるにつれ、製品に関する十分な情報を得た上で製品を購入できているか、また地球環境にできるだけ優しい生活ができているかを知りたいと望む消費者が増えています。

カナダの森林セクターは、環境に責任を持った森林活動や木材生産活動の下、木材製品、パルプ、紙製品を製造することを徹底しています。伐採地は迅速に再生され、またカナダ政府の定める厳格な森林規制の遵守に励んでいます。カナダの林産企業は、その業務規範に対する外部監査の受け入れ、森林回復やリサイクルの取り組み参加、バリューチェーン内でのカーボンニュートラルの促進などを行っています。バイヤーは、今日のカナダの高品質な林産物は森林の未来を犠牲にするものではないという点について安心して製品を購入できます。

環境に責任を持って製造された木材・パルプ・紙製品を選ぶには、こうした行動指針を遵守したサプライヤーを探すのが最短、かつ最も効果的な方法です。

法に準拠し、環境に責任を持った供給源

カナダの森林セクターは革新的な森林活動、野生生物の保護、効率的な資源と木材の活用において世界を率いる存在であり、さらに改善し続けることを誓約しています。世界最多の第三者機関による森林認証が支援する厳格な法律と法の施行により、カナダでは法に準拠し、持続可能な供給源からの林産物の製造を徹底しています。

公有の資源

カナダは4億ヘクタール(9億8,800万エーカー)を超える森林および林地を有し、世界の全森林被覆の10パーセントを占めます。カナダの森林の大部分(93パーセント)は公有で、カナダ国民に代わり、連邦政府、州政府、準州政府が管理しています。

法律により、公有の森林の伐採を行う林産企業には森林の迅速な再生が義務づけられています。結果として、カナダはヨーロッパ人の入植以前に存在していた森林地の90パーセントを維持しており、森林破壊率は実質的に皆無です。



このバーコードをスマートフォン
で読み取ると詳細情報にアクセ
スいただけます

カナダは5つの時間帯をまたがっています。多様な気候、地形および土壌、そして180種の樹木が生い茂る9つの森林地域を有します。最大の森林地域は北方林で、ユーコン準州から沿海州まで1,000km(620マイル)以上に渡り森林帯を形成しています。カナダの北方林地帯は地球の森林地のおよそ3分の1を占めます。

公開型の緻密な計画立案

カナダの持続可能な森林管理モデルは、国内の政府、州、準州、地方といった全地域レベルにおいて、緻密な計画立案と管理プロセスを基に策定されています。カナダの森林セクターは、社会的、環境的、経済的価値への取り組みに対する共通理解と相互に同意できる解決法を探すために、従来よりカナダ先住民、環境保護団体、地域コミュニティ、労働団体、その他の関係団体や個人と協力してきました。

こうしたモデルには、広範な公開協議、総合的評価と監査のためのネットワーク、詳細な報告のツール、新しい科学的な情報に基づく指針を導入するための機構が不可欠です。

強固な規制制度

カナダの持続可能な森林管理は、公有林に対する管理目標を設定する確立された公開プロセスを含み、国内には経験豊富な森林管理の専門家を持っています。そして緻密に計画された社会政策、法案および規制、法の施行、定期的な監査と公開報告を含む多角的な統治体制に支えられています。森林関連法の違反があった場合、司法制度を通し、法的罰則が適用されます。適法の伐採作業でも法定の基準に適さない場合は罰則や罰金が科されます。

進捗状況の測定

カナダは、持続可能な森林管理に関する意思決定が確かな証拠に基づいていることを明確にするため、変化と動向を完全に把握できる科学的な基準および指標を用いた、最初の国の一つです。基準と指標の導入は1992年のモントリオール・プロセスより始まりました。

基準は生態系の多様性、土壌と水への負荷の最小化、長期にわたる経済および社会的利益のための幅広い商品やサービスの提供など森林価値の範囲を規定し、指標は進捗状況を客観的に測定します。

基準と指標は、カナダの森林計画と森林調査を20年間支えてきました。そして、持続可能な森林管理目標の達成への進捗の測定に使われています。国家レベルでは6つの基準と46の指標があり、州や準州は独自の基準と指標を有するか、州や準州の必要に合わせ国と同じ基準と指標を適用しています。

基準と指標は、カナダ全域で政策、規制、森林管理に関する法律の策定に用いられています。また、各国が持続可能な森林管理への到達を目指す取り組みの現状と傾向に関して追跡、報告するための一助として、世界中でこの基準と指標が使用されています。

カナダにおける最新の基準:

1. 生物多様性: 生物および生態系の環境的な変化への対応、適応を可能にする生物多様性の維持
2. 生態系の状態および生産力: 森林生態系の自然撹乱、人為撹乱への対処、撹乱からの回復、および生態学的機能およびプロセスの維持
3. 土壌および水: 撹乱、侵食、圧縮を最小限に抑えるための管理法の改善
4. 地球規模の生態循環における役割: 依存可能な存在としての森林の維持、および炭素、水、窒素、その他の生命維持要素の循環に深く関わる自己調整プロセスに対する森林の貢献の確保
5. 経済的、社会的利益: 多大な経済的、社会的利益を提供する、長期間におよぶ幅広い種類の林産物とサービスの供給
6. 社会責任: 社会的価値の森林経営への反映、および経済的、社会的、文化的福祉において森林に依存している多くの地方コミュニティの認識

カナダ・ボレアルフォレスト(北方林)合意書

カナダ・ボレアルフォレスト合意書は、カナダの北方林における森林管理を最高度の環境水準へと導くものです。2010年5月に21の林産企業と9つの主要環境保護団体が署名を行い、北方林地帯の中の広大な地域の保全、絶滅危惧種ウッドランドカリブーの保護、参加企業への市場競争力の提供を目的としています。署名参加企業に認可された、合計7,200万ヘクタール(1億7,800万エーカー)におよぶ公有林に適用されます。

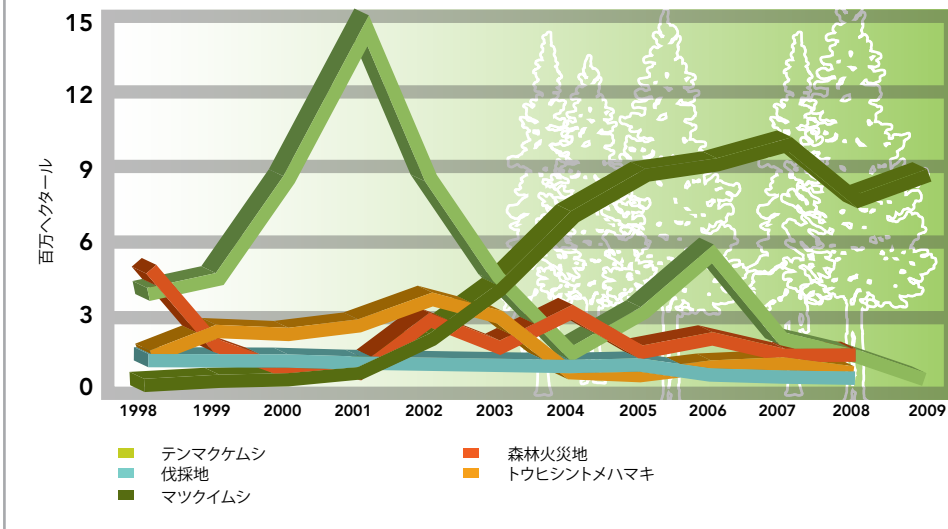
科学的根拠のある決定

カナダ国民はカナダの森林が細心の注意を払い、持続的に管理されることを求めています。持続可能な森林管理は、林産物およびその他の利益に対する社会的な必要を満たし、一方で人々が森林に認める価値を尊重し、森林の健康と多様性を保全することなども含みます。

カナダの持続可能な森林管理において、科学が大きな役割を担っています。伐採スケジュールと育林処理の決定、生物多様性の維持、保護地域の確保、森林火災や害虫などの撹乱に対する取り組みなどに用いられます。科学は意思決定において特に重要であり、不明瞭な気候変動の影響に対する森林セクターの取り組みに役立ちます。

小川、河川、湖、そして生産林地および林地を含むその他の水源に面した水辺地域は、水温の抑制、水辺の安定、栄養物の供給、水中の沈泥量の削減により、水質と水生生物を保護します。カナダでは、水辺地域内の伐採に対して厳格な規則を制定しています。

火災、害虫、伐採により攪乱された森林地



出典:カナダ省庁合同森林火災センター(Canadian Interagency Forest Fire Centre)、カナダ森林データベース(National Forestry Database)、ブリティッシュコロンビア州森林地域省(British Columbia Ministry of Forest and Range)

自然林の管理

カナダ国土のおよそ半分を占める自然林は、時間とともに絶えず変化しています。すべての健康な生態系と同様に、カナダの自然林は活力に溢れ、さまざまな樹齢の木が共存し、古い森林に新しい木が生え、新しい森林でも古木を見つけることができます。カナダの多様な森林生態系は回復力があり、幅広い種類の生物の生息地となっています。カナダでは、気候変動が招く環境状態へ取り組む方法の一つとして、森林の回復力を利用して

皆伐は一般的な伐採方法で、火災、強風、洪水、害虫などの大規模な自然攪乱に近いものです。皆伐では伐採地からほとんどの木を取り除き、野生生物の生息地の提供と、その他の森林価値の維持のための林地と

緩衝地を残します。この方法は、自然攪乱によって形作られ、十分な日光の下でよく育つブラックスプルースなどの樹種を有するカナダの北方林の伐採と再生にとって、環境的に最も適切な方法です。

森林管理計画の立案

カナダの公有林での伐採に先立ち、林産企業は、公開協議を経て策定され、承認を受けた森林管理計画を立案することにより、木材以外の森林価値の管理方法を提示することを要求されます。現在の森林状態の分析結果をまとめ、理想的な将来の状態を特定した上で、こうした状態に到達する方法を提示しなければなりません。多くの場合、さまざまな伐採計画と管理計画のシミュレーションを行うコンピューターモデルを作成し、理想とする目標に到達する最良の方法を選択します。

森林管理の責任者は、森の木立と地形を構築するために、より多くの木と大きい木の残骸を残し、さらに、自然の境界周辺の地域での伐採を計画し、水体系や貴重な野生生物の生息地など影響を受けやすい地域周辺に保護区を確保します。土壌が乾燥している地域や地形が不安定な地域、皆伐が老成林、野生生物の生息地、その他の森林価値に影響を与える可能性がある地域では、間伐や択伐などのその他の伐採方法が行われます。

伐採方法

育林システムは、各伐採地のユニークな価値に最もよく適合する、計画の初期段階から伐採、移植、新しい森林の育成まですべての森林活動を対象とするものです。森林管理の専門家は、最も適切な伐採方法の特定に加え、景観を保護する保護区の確保、水体系への沈泥の堆積の回避、土壌破壊を防ぐための伐採時期の特定などを行います。



まとめ

カナダの森林は、世界の全森林被覆の10パーセントを占めています。そして、カナダは多種多様な環境を管理し、高い環境基準を満たした高品質な林産物を産出しています。

カナダの林産物を選択するということは、鋼鉄やプラスチック、コンクリートよりも環境的に持続可能な製品を使用していることに等しいのです。カナダのパルプ・紙製品を選ぶということは、世界で最も環境に責任を持った供給業者による製品を使うということになります。カナダの林産業界は、これからも社会の環境保護に多大な貢献をし続けることを目指しています。

参考資料:

カナダ天然資源省 (Natural Resources Canada):

カナダの森林 (Canada's Forests)
<http://canadaforests.nrcan.gc.ca>

2010年度「カナダの森林状態」(The State of Canada's Forests 2010)
<http://canadaforests.nrcan.gc.ca/rpt/2010>

持続可能な森林管理 (Sustainable Forest Management)
<http://canadaforests.nrcan.gc.ca/article/sustainableforestmanagement>

森林と気候変動 (Forests and Climate Change)
<http://canadaforests.nrcan.gc.ca/article/climatechange>

カナダにおける森林火災 (Forest Fire in Canada)

<http://fire.cfs.nrcan.gc.ca/home-accueil-eng.php>

カナダ森林大臣評議会 (Canadian Council of Forest Ministers):

カナダの持続可能な森林管理: 基準と指標 (SFM in Canada: Criteria and Indicators)

http://ccfm.org/english/coreproducts-criteria_in.asp

その他の参考リソース:

カナダ・ボREALフォレスト合意書 (Canadian Boreal Forest Agreement):
www.canadianborealforestagreement.com/

カナダ省庁合同火災センター (Canadian Interagency Fire Centre)
www.ciffc.ca

詳しくは、feel-good.ca をご覧ください。



このバーコードをスマートフォンで読み取ると詳細情報にアクセスいただけます



Forest Products
Association of Canada
fpac.ca